

令和5年度 第3学年 学年経営方針

学年主任 三田 勇輝

1 生徒数 男子97名 女子66名 計163名

2 学年指導目標 「百打一音」

- ・一人ひとりが明確な目標とそれに向かうたくましさを持ち、義務教育修了後のそれぞれの進路へ向けてひたむきに努力する生徒の育成を目指す。
- ・互いの良さを認め、支え合えい、感謝の気持ちを持ち続ける集団づくりを目指す。
- ・最高学年としての自覚と責任を持ち、主体的に行動する生徒を育む。

3 指導の重点

【学習面】

- ① 日々の授業が学校生活の中心であることを、強く意識させる。
- ② 特別活動や総合的な学習の時間に、自己や集団で考えたテーマをもとに、主体的に取り組ませる。

【生活面】

- ① 長期・短期の目標を明確にもち、計画性をもった日常生活を送るよう指導する。
- ② 挨拶や礼儀、時間を守るなどの生活習慣を確立させ、他者とのコミュニケーションを大切にさせる。
- ③ 常に誰かに支えられて生活できていることへの気づきと「感謝」をもった生活を心がけさせる。

【進路面】

- ① 自らの将来を真剣に考え、それに伴った進路決定ができるようにさせる。
- ② 自己を見つめ、自分の適性や特性、長所を考えるとともに、自分を大切にする気持ちを育む。

4 学年経営の方策

【学習面】

- ① 各授業において、生徒の自ら学ぶ意欲を大切にする授業展開をする。
- ② 提出物等の期日を明確にし、それに対して計画的に実施できるよう指導する。
- ③ 各行事と学活及び総合的な学習の時間を連動させた取組を実施し、すべての場において「学ぶ」意識と意欲を育む。

【生活面】

- ① 基本的な生活習慣を身につけさせるよう、チャイム前の着席を生徒中心に声掛けをさせ、徹底を図る。
- ② 各学級で「忘れないゾウ」を活用させ、日頃からの担任との意思疎通や相互理解、情報共有に役立てる。また、自らの日々の生活をふり返らせ、自分の強みやできたことを自ら考えることにより、自己肯定感の向上を目指す。
- ③ 問題行動の早期発見、早期対応に努める。
- ④ 学校内外を問わず、挨拶や基本的な社会マナーを身につけさせられるよう、日々の生活から指導する。

【進路面】

- ① 卒業後の進路だけでなく、将来的な進路への展望や生き方についても考えさせるよう指導する。
- ② 一人ひとりの進路に対して、考えをこまめに聞き取りながら、親身になって接する。
- ③ 年4回の進路希望調査をはじめ、二者面談や三者面談を積極的に実施し、生徒、保護者、教員の意思疎通を密に行いながら、進路決定に向かうよう計画的に進める。